

盛岡市 市議会議員

# ちばじゅん子

市政レポート  
vol.2  
2025 May



## 住みたい・住み続けたい「もりおか」をつくりたい

いつも、皆様から、あたたかいご声援をいただき、ありがとうございます。  
 盛岡市議会議員になって、1年9カ月が経ちました。  
 令和6年度、丸一年を通して活動し、盛岡市政の流れが把握出来ましたので、今後はより一層時期を捉えた活動をしていきたいと思っています。  
 また、この一年は、新しい経験と刺激ばかりで、皆様から議員に押しあげていただき、これまでの人生では見たことのない景色が広がり、感謝を日々感じながら過ごして参りました。  
 少しでも住みやすい盛岡にしていくためには、議員も実効性のある政策提案を行うことが大切と考えているので、年4回の定例会では、機会を捉え当局に対して質問提案をして参りました。  
 その成果として、徐々に形になろうとしている事業もあります。  
 これからも、皆様からご指導ご鞭撻をいただき、精一杯頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

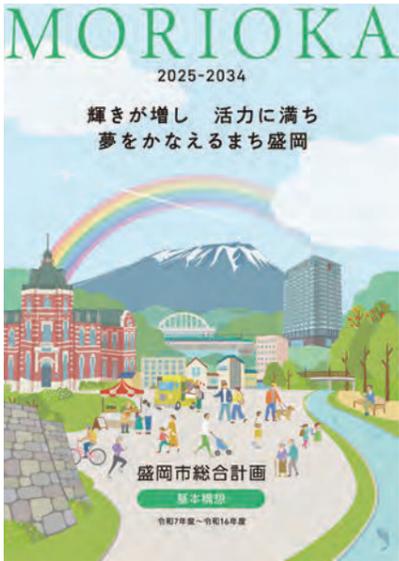
### 5つの公約 Promise

- 1 盛岡市民に寄り添った人口減少問題への取り組み
- 2 一年通して、誰でも住みやすい道路環境が整った街づくり
- 3 若者の地元定着の促進
- 4 地域コミュニティの維持・活性化
- 5 議会改革 市民のみなさんの声を行政にしっかり伝える

### 5つの公約を実現するために

私は、選挙に立つにあたって、5つの公約を訴えて参りました。  
 一見、それぞれ独立した公約のように見えますが、一つ目の大きな公約は、他の4つの公約の取り組みのもとに実現されていくと考えています。  
 現在、盛岡市の子ども達が、働き盛り世代となる、今から25年後（2050年）には、盛岡市の人口予想は、現在のおよそ27万9千人から約18%4万9千人減少し、23万人になると予想されています。人口23万人の盛岡市。皆さん、どんな生活になるとお考えですか？  
 少なくとも、今以上に、医療機関や小売店も減少していくことが想像できると思いますが、なくなることを想像すると、とても悲しくなり住みづらくなると考えられると思います。  
 たしかに、今と同じサービスを受け続けることは難しいかもしれませんが、生活ス

タイル自体が変化していく部分もあると考えられます。  
 今後、社会構造が変化していく中であって、盛岡市に住んでいてよかったと思えるためには、まずは、若者を含めた働き盛り世代の方々が満足に働くことができる環境があり、地域を歩くと挨拶を交わすコミュニティが維持され、高齢者がいつまでも元気で過ごしていることが大切だと私は考えていますし、そうなるためには、地元の中小企業が元気であることが必要だと考えています。  
 したがって、この5つの公約を実現する最も重要なことは、中小企業が元気になる雇用対策と、盛岡市の税収確保策だと思ひ、そのことを柱に活動しております。  
 また、市民の皆様へ、盛岡市役所（行政）と議員（政治）を、もっと身近に感じていただくことも必要だと思ひ活動しております。



令和7年度から令和16年度までの総合計画及び、令和7年度から令和9年度までの実施計画を盛岡市は策定しました。その策定段階において、骨子案、基本構想、実施計画（目標値）の検討段階において、目標を明確にし、行政だけの総合計画とならないよう、広く市民に認知され、目指す姿がわかりやすい計画を提案して参りました。

### Q2 新たな盛岡市総合計画の策定について

その他の質問 国の補助事業の積極的な活用推進

私は、今後策定する条例の効果を上げるためにも、産業振興基金が必要だと加えて提案しています。現在の予算の仕組みでは単年度会計なので、中長期的なスパンで振興戦略を考えることが出来ないからです。財源の確保を含め、今後も継続して政策提案をして参ります。

令和7年度において、市としても条例制定が必要だと考え、検討予算が措置されました。一歩踏み出したところです。

現在、盛岡市では、およそ8500企業のうち、約9割以上が中小企業ですが、今後税収確保を図っているためには、高付加価値型の産業振興が求められます。現在の盛岡市は、商業、工業、農業など、それぞれの産業別の振興策がとられていますが、農業と工業技術が連携し販売戦略として商業が関わるといった、横串の振興策が必要だと考えから、まずはそのビジョンとなる条例の制定を提案してきました。

### Q1 中小企業振興について

## 定例会において、質問してきた内容について

新たに策定された実施計画は、目指す成果の目標値がわかりやすく明記され、部局横断による取組を推進し、これまで以上に取組みやすい内容に作成されています。

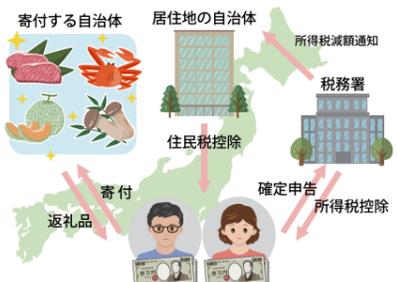
しかし、実施計画の中に盛り込まれている、最重要課題である人口減少対策に取り組み「未来創造プロジェクト」は、出生による人口を増やす対策が、子育て支援策のみが盛り込まれ、結婚から女性の就業支援という各段階の対策が盛り込まれておらず、岩手県と同じ対策と歩調を合わせていないことから、今後、県との取組の連携など、継続して提案して参ります。

### Q3 中期財政見通しの実態について

自治体は、概ね向こう5年間の財政見通しを作成しながら、財政運営を行っていますが、見通しの作成方法は、各自治体によって様々です。盛岡市の見通しには、今後建設を予定している市庁舎建設など大型施設の予算が含まれていないものもあります。これでは、見通しを信用してよいか判断できないことから、精度の高い財政見通しの策定を求めました。

### Q4 新たな財源確保策（ふるさと納税の拡充）について

また、新たな財源確保策として、ふるさと納税の更なる推進を提案しました。全国的にみても、県庁所在地などの都市部は赤字傾向にあります。ふるさと納税を行う組織を拡充し、返礼品を産出する地元企業と市役所との信頼関係をまず第一に構築し取り組むことで、これまで以上の寄付金を見込めることが他自治体の取組みからわかりました。ふるさと納税の制度は、自治体間の寄付金獲得の競争を生み、制度の主旨に賛同しがたい部分もありますが、今後も制度の継続が予想され全国的にも認知された制度となっています。盛岡市でも、これまで以上に本腰を入れた取組の必要性を提案しました。



### Q5 広域ゴミ処理施設の建設及び施設隣地の開発（ふれあいパーク構想の実現）



上厨川地区に、令和14年度稼働を目指す建設を予定している、広域8市町で建設する広域ごみ処理施設について、令和7年度に、施設整備基本計画の策定を目指していることから、焼却施設の建設に終わらず、廃棄物の最終処分まで一体的に検討が必要ではないかと提案してききました。焼却施設の方式により、最終処分場の規模も大きく異なってくるからです。

私は、今後、各自治体も人口減少に伴い財政規模の縮小も想定される中で、ごみ処理費用の低減や環境負荷の軽減などを目的とする、広域自治体でのごみ処理施設の集約化には賛成です。

令和14年度稼働を目指す理由には、現在8市町で利用している各焼却施設の老朽化に伴う修繕費を抑える目的もありますので、時期を遅らせることなく稼働してほしいと考えています。

そのため、3Rを推進しながら、そもそものごみを減少させ、環境負荷を軽減し、コストの低減化を図る事業となるよう計画するには、市民との率直な意見交換が必要であり、また、その検討過程も広く市民に公にしながら進められるべきと考え、提案しています。

また、施設隣地部分については、現在、ごみ処理施設と一体となった開発が予定されていないことから、盛岡西地区エリアの振興について、継続して取り組んで参ります。

令和6年度にも、「上厨川地区のまちづくり」を考える会では、内館盛岡市長に対して、要望活動を行っています。

### その他の質問 Other questions.

- 農業集落排水事業と公設浄化槽事業の企業会計化について
- 能登半島地震被害を踏まえた、盛岡市の上水道事業の今後
- 除雪対策の今後（厳しい財政状況を踏まえた除雪対策。費用削減（契約方法の見直し））
- 在宅医療と介護の連携（盛岡市直轄事業に移行後の円滑な連携の推進）
- 防災計画の実効性（災害復旧に当たる事業者と盛岡市の連携、指揮系統の明確化など実践的な訓練の必要性）
- 市立病院の今後

### 令和7年度予算

令和7年度当初予算を策定するにあたっては、今後の厳しい財政状況を踏まえながら、将来にわたる安定的な財政運営を両立させるため、一般的な経費に対して△8%シーリングの予算要求上限を設定し、各部等において事業全般の見直しを行いました。その結果、私たち市民に直接関わる予算も削減されています。

それでも、予算全般をみると、一般会計予算は、盛岡市歴代2位の大型予算となりました。

どうして、事業費を削減しても、予算額が増加しているのか。その大きな要因は、義務的経費（人件費、扶助費、公債費）という必要経費が増加しているからです。投資的経費と言われる、自治体として判断し将来に残す建設費用などは、減額となっています。

今の状況では、前向きな新たな取り組みをしようにも、盛岡市の財布の中には、そんな余裕がありません。ですから、私は、新たな国の交付金事業や、新たな財源確保策が必要だと提案しています。

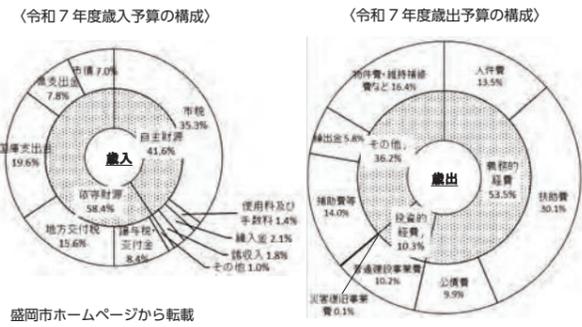
### 予算のあらまし

歳入予算をみると、市民税のうち、法人市民税（法人事業所得の増額）の19.3%の増加がみられるものの、全体としては、自主財源は0.2ポイント増の41.6%。依存財源（地方交付税や国や県の交付金など）は、2.2%増加し、全体の58.4%を占めています。

歳出予算をみると、義務的経費（人件費、扶助費、公債費）がいずれも増加となり、歳出全体に対して、義務的経費の割合が53.5%と前年度に比べ、1.0ポイントの増。投資的経費は、土地区画整理事業の減額に伴い、14.8%の減となる見込みです。

	令和7年度当初予算額①	令和6年度当初予算額②	増減率①/②
一般会計	124,280,000千円	121,330,000千円	2.4%
特別会計	58,684,977千円	58,419,140千円	0.5%
企業会計	33,691,435千円	34,181,960千円	△1.4%
全会計合計	216,656,412千円	213,931,100千円	1.3%

※ 企業会計の予算額については、収益的支出と資本的支出の予算額の合算額を記載しています。



盛岡市ホームページ 令和7年度予算の概要  
令和7年度当初予算の概要（全体版）(PDF 1.7MB)

### 活動 Report 1

#### 盛岡市消防団第11分団に入団！



令和6年から、盛岡市消防団第11分団に入団しました。地域に根差した活動をしたいとずっと考えて参りましたが、今後人口減少が進む中でも、災害時の救助、避難誘導などは必ず必要な役割だと思い、まずは、自分が消防団に入団し、団員を増やす活動をしていきたいと考えたからです。月に一度の月例点検などを通じて、地域防災の必要性も実感しています。

また、昨年は、第11分団は、盛岡山車奉納を行いましたので、入団して早々、山車奉納運行の醍醐味を知ることが出来、大変勉強になりました。

市内の全ての分団で、新入団員を募集しています。ご興味のある方は、ぜひ、お気軽にお問合せください。

### 市議会のしくみ 市議会は、いつ、どんなことを決めているの？

市議会には、定例会と臨時会があり、市長が招集します。

定例会は、6月、9月（前年度決算認定）、12月、3月（次年度当初予算審議）の年4回開かれ、市民の皆さんの生活に関わる市政の方針や予算（補正予算は必要に応じて）、条例、意見書、請願陳情などを審議します。臨時会は、必要があるときに開かれます。



### 千葉順子の議員活動

本会議、常任委員会、特別委員会、かかる調査等が公務となります。

それ以外の日は、地域からの要望調査を行っているほか、私は、自分の目で見て、話を聞きたいので、時間の許す限り、イベントや会議、勉強会、個人での視察調査に出向いています。先ほど述べた「政治カフェ」には、私に課題認識を持ってほしいと、そのようなイベントを教えて下さる方もいらっしゃいます。

どんな情報でも、私にとっては貴重な情報で活動の糧になります。皆様からの情報提供をお待ちしております。



### 活動 Report 2

#### 政治カフェを開催

市民の皆様へ、政治への関心を少しでも持ってほしい、相談しやすい環境を作っていきたいと、「政治カフェ」という名前の相談会を開催しています。

月に2回。場所は、アイーナ4階の「杜のカフェ」です。毎月開催日は、SNSでお知らせしています。このカフェ以外にも、ご相談いただければ、お会いしてお話を伺いますので、お気軽にご相談ください。



## ちばじゅん子事務所 《千葉 順子》

〒020-0041 岩手県盛岡市境田町6-17-202  
TEL 090-3823-3694 FAX 019-903-0335  
Mail chibajunmorioka@gmail.com  
HP <https://chibajunmorioka.com/>

盛岡市議会での所属党派等  
所属党派：盛友会  
常任委員会：総務常任委員会  
特別委員会：公共交通対策特別委員会（副委員長）

審議会委員：盛岡市上下水道事業経営審議会、盛岡市都市計画審議会  
地域活動：境田町内会 副会長及び総務部長、盛岡市消防団第11分団 分団員

皆様のご意見をお聞かせください！

ちばじゅん子ホームページ  
<https://chibajunmorioka.com/>



#### プロフィール

昭和43年12月 山田町生まれ  
昭和62年3月 宮古高等学校卒業  
昭和63年3月 東北電子計算機専門学校卒業  
平成4年3月 法政大学文学部教育学科卒業  
平成4年4月 東京にて航空機製造関連の東証2部上場企業に就職 社長秘書  
平成7年1月 上記企業退職  
平成7年4月 岩手県庁入庁  
令和5年4月 岩手県庁退職（在籍期間：28年）

県庁在籍期間担当  
保健福祉部（自殺予防対策等）  
県議会事務局  
教育委員会（学校教育）等  
家族構成  
夫 長男（県外で社会人）  
趣味  
神社仏閣の御朱印集め  
料理